



園長が特定の話題について保育士そして精神保健福祉士、時には1児の母としてつぶやきます。なが〜い文章を子育て中に読むだなんて大変だと思いますので、気の向いた時、気になるテーマだった時、よかったら読んでください。

なつまつりを終えて

8月29日(金)暑さの残る夕刻、夏まつりを開催しました。ご参加いただいたご家族のみなさま、ありがとうございました。昨今の暑さから開催を園庭から室内に変更し、今年は全保育室を使って夏まつりを実施しました。今年のテーマは『祭り』。屋台・ゲームコーナーは楽しんでいただけましたでしょうか。最後には、うさぎ組のお父さんたち協力のもと花火を行い、子どもたちは室内からの観覧でしたが外にも聞こえるくらい大きな歓声が上がっていました。

子どもたちの見つめる先と、お父さんたちの見つめる先

今年の花火は、市川花火の里「はなびかん」で購入させていただきました。お店の方が花火の計画を聞き、花火の種類から点火の順番までコーディネートしてくださいました。

花火の点火作業などはうさぎ組(2歳児)の保護者の方にも協力をお願いしたのですが、みなさん快く引き受けてくださり、「こっちゃりますよ!」「このタイミングでいきましょう!」とお父さん同士で打ち合わせをしながら子どもたちを楽しませようと準備してくださいました。

いざ花火が始まると室内からは歓声が!窓に張り付いて大きな声をあげる子どもたちの見つめる先には、シューっと噴き出した花火がキラキラと輝いていました ✨そして吹き出す花火の横で点火を終えたお父さんたちが見つめるのは……室内から花火を見る子どもたちでした。すぐ隣にはバチバチと音を立てながら花火があがっているのに、お父さんたちは優しく微笑みながら、楽しそうな子どもたちの姿を見つめていました。この光景を見て、私は心から“あ〜やってよかった”と思いました。気候の変化やお忙しいご家庭が多い中で、行事をこれまで通りの内容や時間で開催すべきなのか、いっそ無くしてしまった方が負担は減るのではないかと、そんなことを考えてしまうこともありましたが、それは間違っていたのだと思い知らされました。こんなにも子どもたちを思い、子どもたちの“楽しい”のために協力してくれる、“ともに”子どものために動いてくださる保護者のみなさまがいるのだから、これからも大人の都合でこどものわくわくを減らしてしまわないように、“子どもたちのために”力を注いでいきたいと思います。

改めて…暑い中、そして、お仕事の調整も必要になってしまう中、夏まつりにご参加いただき本当にありがとうございました。今後の行事予定としては、9月末には引き渡し訓練があり、10月には運動会があります。運動会は0~2歳児が主役の保育園ならではの勝ちも負けもない、のんびり、のびのびな内容で企画中です。ぜひご参加、ご協力よろしくお願いいたします!

